

第1回パラメンタリーディベート教育国際研究大会 要項
The 1st International Conference on Parliamentary Debate Education

主催 ディベート教育国際研究会
共催 九州大学言語文化研究院、Kyushu Debate Open 2018 実行委員会
日時 2018年8月20日(月)
場所 九州大学伊都キャンパス

開催趣旨

パラメンタリーディベート(PD)は、昨今全世界で急速に広まりつつある即興型のディベートスタイルであり、即興での応答能力、プレゼンテーション能力、幅広い社会問題に対する関心が身につくと言われており、競技としてのみならず、その教育的効果にも注目が集まっています。

九州地区においては、2014年8月に日本初となるBritish Parliamentaryスタイルの国際大会が開かれ、毎年、アジア各国からディベーター、ジャッジが集まり、2日間に渡ってディベートを繰り広げます。

また、PDは、国連が定めた持続可能な開発目標(SDGs)とも親和性が高く、今年の大会は「世界で初めてSDGsにコミットするディベート大会」として、新たな挑戦に取り組んでおり、社会課題解決への可能性も指摘されています。

本大会の参加者には、大学でディベートを教えている者、社会人として活躍している者、世界レベルのディベーターなど、様々な背景を持った人がおり、それらの人々とPDの教育的効果、PDの今後の展開の可能性等、幅広い意見交換を行うため、上記主催・共催団体により本研究大会を開催します。

発表申し込み

1. 英語の発表タイトルに、概要(英語200語程度)を添えて、6月30日(土)までに istdebate@gmail.com 宛お申込みください。発表は、英語によるものとします。
2. 発表内容は広くディベート教育に関係するものとし、大学での教育、部内での教育等、幅広いテーマを募集します。
3. 発表時間は質疑応答も含め40分(発表30分、質疑10分)程度です。
4. 発表の可否は審査の上、7月21日(土)までにお知らせします。
5. 原則として未発表のものとし、未発表でないものはご相談願います。

大会参加費・懇親会費

大会参加費 500円

問い合わせ先

ディベート教育国際研究会
istdebate@gmail.com(Facebook <http://ppt.cc/beZ~>)

事務局

九州大学言語文化研究院ディベート教育研究室 <http://flc.kyushu-u.ac.jp/~debate/>
819-0395 福岡市西区元岡744 九州大学言語文化研究院
Email: debate@flc.kyushu-u.ac.jp 電話 (+81) 92-802-5747